

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】令和3年8月26日(2021.8.26)

【公開番号】特開2020-28920(P2020-28920A)

【公開日】令和2年2月27日(2020.2.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-008

【出願番号】特願2018-153844(P2018-153844)

【国際特許分類】

B 25 J 15/08 (2006.01)

【F I】

B 25 J 15/08 C

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月16日(2021.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

主台座と、

前記主台座上に対称的に移動可能に設けられた第1、第2の台座と、

前記各第1、第2の台座上に設けられ、互いに対向する把持面を有する第1、第2のグリッパと

を具備し、

前記第1のグリッパは、

前記第1の台座上に設けられ、第1の把持面幅を有する第1の指部と、

前記第1の台座上に設けられ、前記第1の指部に隣接して伸縮可能に設けられ、第2の把持面幅を有する第2の指部と

を具備し、

前記第2のグリッパは、

前記第2の台座上に設けられ、第3の把持面幅を有する第3の指部と、

前記第2の台座上に設けられ、前記第3の指部に隣接して伸縮可能に設けられ、第4の把持面幅を有する第4の指部と

を具備する平行グリッパ式把持装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上述の課題を解決するために、本発明に係る平行グリッパ式把持装置は、主台座と、主台座上に対称的に移動可能に設けられた第1、第2の台座と、各第1、第2の台座上に設けられ、互いに対向する把持面を有する第1、第2のグリッパとを具備し、第1のグリッパは、第1の台座上に設けられ、第1の把持面幅を有する第1の指部と、第1の台座上に設けられ、第1の指部に隣接して伸縮可能に設けられ、第2の把持面幅を有する第2の指部とを具備し、第2のグリッパは、第2の台座上に設けられ、第3の把持面幅を有する第3の指部と、第2の台座上に設けられ、第3の指部に隣接して伸縮可能に設けられ、第4の把持面幅を有する第4の指部とを具備するものである。